

代表取締役の異動に関する発表会見の要旨  
(2月24日付「組織一部改正並びに役員等人事に関する件」の補足説明)

■代表取締役の異動 (2021年4月1日付)

(1) 異動の内容

新	現	氏名
代表取締役会長	代表取締役社長	田尻 哲也
代表取締役社長	取締役 常務執行役員 技術開発本部長 営業担当(プラスマシステム・グリーン ロボット・ワイヤレス給電システム)	蓑毛 正一郎

(2) 新社長の略歴

新 役 職	代表取締役社長
氏 名	蓑毛 正一郎 (みのも しょういちろう)
生 年 月 日	1963年1月1日 (58歳)
学 歴	1987年3月 大阪大学大学院工学研究科電子工学専攻修了
所 有 株 式 数	2,500株
略 歴	1987年4月 当社に入社 2005年5月 Daihen Advanced Component, Inc. 社長 2007年6月 理事 APS事業部長 2011年6月 執行役員 2013年6月 取締役 執行役員 2014年4月 技術開発本部長 (現任) 2017年4月 取締役 常務執行役員 (現任) 2021年4月 代表取締役社長 (就任予定)

(3) 異動(社長交代)の理由

次のステップに進むため

2012年度からの「DAIHEN Value 計画」により、開発重視の会社としての基本的要件整備に一定の目処がついた。 …〈現在のステップ〉

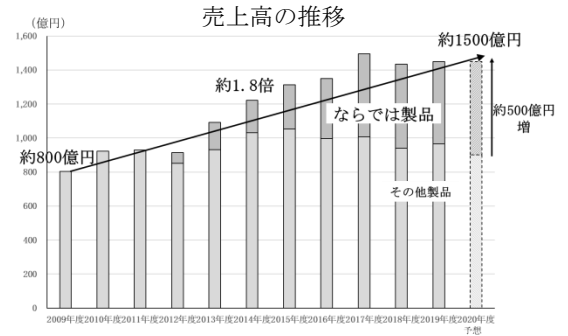
今後、社会的課題に真正面から向き合う「研究開発型企業」を目指す次のステップで成果をあげるため、技術開発を牽引してきた新リーダーにバトンを渡す。 …〈次のステップ〉

※次頁に解説

※解説

<現在のステップ>

- ・ 当社は、2012年度から9年間に亘り、ダイヘン独自の製品価値の創出「ならでは開発」を最重点とする「DAIHEN Value 計画」に取り組んできた。
- ・ この計画に沿って開発強化(売上高開発費率を従来比3ポイントアップの5%に増強)を進めた結果「ならでは製品」の販売が拡大した。
- ・ 一方、開発費を捻出する目的で始めた「ロスカット活動」の取組みにより、営業利益率は従来の3%から8%へ、ROEも3%から10%に改善する目途を付けた。
- ・ また、株主への増配や地域社会への営業利益1%還元など、「幸せの目標値(2015年制定)」に沿ったステークホルダーへのリターンが定着した。
- ・ 以上が現在のステップであり、「開発重視の会社としての基本的要件整備」に一定の目処をつけた。

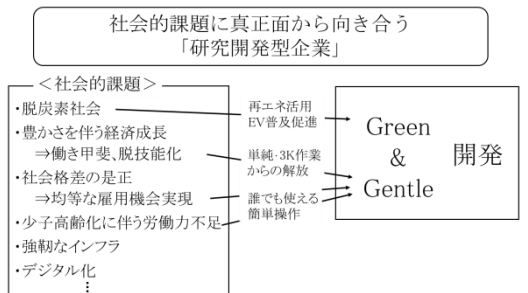


業績数値と利益還元の状況

	2009年度	2020年度	比較
売上高開発費率	2%台	5%	+3ポイント
売上高	約800億円	約1,500億円	1.8倍
うち「ならでは製品」	—	約500億円	—
営業利益率	約3%	約8%	+5ポイント
R O E	約3%	約10%	+7ポイント
1株当たり配当金□	35円/株 (併合前基準7円/株)	85円/株	2.4倍
地域社会への営業利益1%還元 ※全国の各事業所がある市町村や団体へ高齢な生活を強いられている子供たちの福祉のため毎年寄付	—	約1億円	—

<次のステップ>

- ・ 「次のステップ」では、社会的課題に真正面から向き合う「研究開発型企业」を目指す。
- ・ 人・物・金の経営資源には限りがあるため、重点分野を「Green」と「Gentle」の2つのキーワードに絞り込んだ開発を推進する。
- ・ 「Green開発」では脱炭素社会実現への貢献を目指す。再生可能エネルギー活用の最大化に資する制御技術・機器で構成する各種エネルギー・マネジメント・システムやEV普及に不可欠な充電インフラ機器、EVの車体軽量化に役立つ新しい接合プロセスなどの開発を強化する。
- ・ また、「Gentle開発」では単なる労働力不足の解消ではなく、豊かさを伴う経済成長及び社会格差の是正に役立つことを企図する。単純作業から人々を開放し、人間が本当にすべき仕事にシフトできることへの貢献を目指し、誰もが簡単に扱えるロボットの開発やメンテナンス・修理サポートの遠隔リアルタイムサービス実現に注力する。
- ・ なお、研究開発型の企業として若手社員の意欲をさらに引き出し、新たな挑戦を次々と生み出すための取組みの一つとして、「スモールカンパニー」という制度を導入する。この制度は、年齢・性別・国籍に関係なく、熱意を持つ社員が開発や新規事業立上げなどの企画を提案し、予算を得て、賛同する仲間を募ってプロジェクトを推進するもの。(将来、事業部への昇格や独立会社化もあり得る)
- ・ このような社員の自発性と主体性を伸ばす取組みによってチーム力を高め、「研究開発型企业」として「Green開発」と「Gentle開発」で社会的課題解決に貢献していく。



以上